

相澤委員（公明党）

令和8年3月10日
教育長答弁実録
(教育委員会)

(問) スペシャルサポートルームの今後の見込みについて

現在までのSSRの設置数の推移はどのような状況なのか、教育長に伺う。

また、来年度以降はSSRを増やす意向があるのか、併せて教育長の認識を伺う。

(答)

校内にスペシャルサポートルームを設置し、県の指導主事の定期的な訪問支援や、連絡協議会等の開催による伴走支援を行う「不登校SSR推進校」につきましては、令和元年度に県内11校を指定して以降、毎年度拡充しており、今年度は54校となっております。

加えまして、各市町におきましても、「不登校SSR推進校」を参考として、「校内教育支援センター」等の設置が進められており、広島市を除いた状況では、今年度130校で設置され、「不登校SSR推進校」と合わせて184校で設置されている状況でございます。

来年度におきましては、「不登校SSR推進校」について、5校増の59校とするほか、「校内教育支援センター」について、国・県の補助による支援員の配置に係る支援を17校増の26校に拡充するなど、設置促進を図ることとしており、引き続き、学校現場の状況を踏まえた支援の充実に取り組んでまいります。